



医療法人 修命会

土佐丹羽クリニック

土 佐 清 水 で の 通 院 治 療 の ご 案 内

【令和元年10月1日更新版】



院長

丹羽 耕三(靱負) にわ こうぞう(ゆきえ)

【昭和7年大阪府生まれ。37年京都大学医学部卒業。医学博士。丹羽免疫研究所所長。土佐丹羽クリニック院長。活性酸素とその防御酵素であるSOD研究の世界的権威で、ベーチェット病やリウマチ、アトピー性皮膚炎、癌など数々の難病、奇病の原因を活性酸素との関係から解明。白血病による長男の死をきっかけとして、副作用のない天然の治療薬を開発。全国の数多くの進行癌、末期癌、重症アトピー性皮膚炎患者の治療に携わり、大きな成果をあげている。】

小学二年生で急性骨髄性白血病のために命を召されたわが子。かわいい長男剛士の、地獄の底でもがき叫ぶ声が今でも耳朶にまつわりついています。為す術もなかった私の胸には、医師でもない、科学者でもない、一人の父親の悲痛に引き裂かれた心があるばかりでした。わが子の死という何物にも代え難い大きな犠牲を払うことによって、患者さんの苦しみ、家族のひたすらな願いが、自分自身の問題として感じられました。そして、現代医療、特に化学薬品の恐ろしさ、虚しさを私は嫌というほど味わいました。「もう抗癌剤なんかやめた。ステロイドなんかやめた。」……私はそう決意し、副作用のない漢方的な天然の生薬の研究に必死で取り組むようになりました――。

現在、年間何千人もの末期癌、進行癌、重症の膠原病・アトピー性皮膚炎などの患者さんが私の病院に来院され、副作用のない天然の生薬を中心とした治療によって相当の効果をあげている、と確信できるまでに至っています。

治療理念



治療理念

当院は自由診療であり、全国の大病院、大学病院、がんセンターなどでてこずった進行癌、末期癌、ステロイドの投与を受け減量・離脱すると病気が悪化し、続けていると副作用でどうにもならなくなった膠原病、難病、それに重症のアトピー患者さんが大挙して来院して来られます。

西洋医学のみで、人間の体を苦しめて先に殺してしまう抗癌剤、症状だけ抑えてそのうちに副作用が出てくるステロイド、精神安定剤、睡眠薬の治療に絶望を感じた患者さんが来院されます。

当院では人間の正常な細胞を元気にし、癌、膠原病、難病、アトピー、不定愁訴などの原因を除去する自然回帰を基本とした、丹羽院長の開発した独自の治療を行い、西洋医学の長所、漢方的な長所を色々組み合わせ、比較考量しながら、最も患者さんのためになる医療を提供し、副作用をこうむることなく改善することを目的として治療を行っています。

丹羽療法のユニークな治療内容

丹羽療法のユニークな治療内容



内服治療

丹羽院長独自のノウハウで開発した天然の生薬を活性化さす加工方法(特殊製法)で作った制癌剤、抗酸化剤などの生薬の内服。

皮膚科軟膏治療

皮膚の保湿を向上させる、天然の抗酸化剤(SOD)により抽出したエキスやマグネー石粉含有の軟膏、グリテールパスター重層等のオリジナル軟膏によるアトピーの治療。



遠赤外線サンドバス入浴療法

自然回帰の医療を標榜して30年になる院長は、その丹羽療法開発の最後に到達し、得られた最高のものがこのマグネー石です。太古の時代、落下して来た隕石の天照石や、同じく地底マグマが地上に湧きでたマグネー石は、強力な太陽エネルギーを吸収しており、人体の正常な細胞を活性化し、免疫機能を高め、かつ悪い細胞の活性を低下させ、またアトピーの皮膚の保湿を向上させます。血流を亢進させ、ダイオキシン、塩素化合物などの毒物を体内から排出させます。3分もすると体内の動脈が拍動を始めるのを感じます。癌、膠原病、難病、アトピー患者さん等の治療に使用します。

アクセス

アクセス情報

名称	医療法人修命会 土佐丹羽クリニック
所在地	〒787-0306 高知県土佐清水市幸町5-3
電話番号	0880-82-2511 (8:30~17:15 年中無休)
FAX番号	0880-82-4925

【アクセス方法】

飛行機	高知龍馬空港～空港連絡バス(高知駅前行き)約30分 高知駅～下記電車へ
電車	JR高知駅～中村駅(約2時間)～路線バス(清水プラザパル前)下車(約1時間) 高知西南交通
お車	高知～約3時間 松山～約4時間 高松～約5時間 病院駐車場は無料をご利用頂けます
高速バス	しまんとブルーライナー-中村駅行 大阪～(約9時間) 京都～(約10時間) 中村駅～路線バス

※宿毛フェリーは現在運航していませんので、ご注意ください。
※ご不明な点がございましたら、上記電話番号へお問い合わせ下さい。

アクセスマップ

【アクセス】清水プラザパル前バス停より 徒歩約1分
清水小学校隣り



ご来院について

通院開始にあたって

【事前連絡のお願い】

- 通院(土佐清水での転地療法)をご希望の患者様は必ず事前にご連絡下さい。
土佐丹羽クリニック 予約・注文課 0880-82-5255 (8:30~17:30)
- 到着予定時刻に遅れが出ましたら、ご連絡下さいますようお願い致します。
- ご来院されるまでに、症状・体調に変化がありましたらお知らせ下さい。
- 下記に該当される患者様は、必ず来院前にご連絡下さい。
 - 他の疾患で治療中の方 □てんかん発作があった方
 - 心療神経内科で治療中の方(精神科) □お身体に障害のある方(患者様の体調により、付き添いをお願いさせて頂く場合がございます)
- 現在使用されているお薬がありましたら、ご持参の上、看護師までお申し出下さい。

【お持ち物について】

- お寝巻き(パジャマ)等の衣類、タオル、バスタオル
- 入浴セット(シャンプー・リンス・石鹸) ※ドライヤーはお貸し致します。
- 保険証又はコピー (他院での検査や処置を行う場合に必要となります)
- SOD様作用食品・他 (TXやアガリクスも販売店より購入している方はご持参下さい)
- 当院(診療所)より処方されたお薬 (生薬など)
そのまま服用を続けて頂きます。指示により、生薬が変更になる場合がございます。
必ずご持参下さい。
(煎じ薬の場合は、煎じ薬のみ、天照水や土瓶、Mag-NY石は持参不要です)
- 他院にて処方のお薬は、通院に備えて処方可能な投薬をして頂きご持参下さい。
(特定疾患の認定を受けたお薬含む)・不足分は当院にて処方可能です。(無保険薬となります)

※事前にお荷物を宅急便などで送って頂ければ来院日までお預かり致します。
「土佐丹羽クリニック ○○様(ご自身のお名前)宛」で病院へお送り下さい。
遠方からの長旅で疲れが出ないよう、極力身軽にお越し下さい。

その他ご案内

皮膚科の患者様へ



シャワー室



処置室

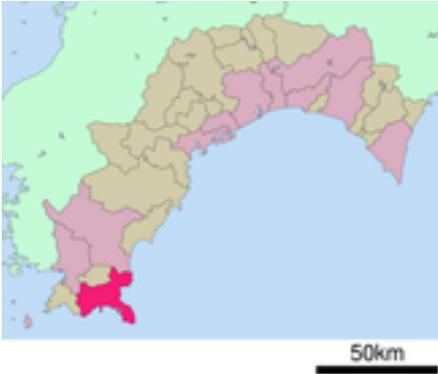
- スウェット系・ジャージ系の服をご用意下さい。(夏季は、Tシャツ、ランニング、短パンが適当)
軟膏や包帯を使用しますので、着脱の良い薄手のものをご用意下さい。(ジーパンは避けて下さい)
- 病院に最初に来院した日は、診察の後、病院でシャワーに入っただき、その後処置しますので、バスタオル、又はハンドタオルを用意して下さい。
- 処置をする時は、長髪の方はバレッタかカチューシャ・ゴムを用意して下さい。
- 夏季来院の際は、日差しが強いので帽子・日傘などが必要です。
- 脱ぎやすい履物。(サンダル・草履等 衛生上当院ではご用意しておりません。)

治療費用及びお支払いについて



- 全て自由診療となります。治療や検査の期間・内容・回数により治療費は患者様ごとに異なります。
(通院治療費の目安 皮膚科15～20万/週、内科60万～/月程となります。※民宿代・退院処方等は含まれていません)
- 土・日・祝日を含め、基本的に毎日精算でお願いしております。
(毎日精算が困難な場合、ご状況により対応させていただきますのでご相談下さい。)
- 原則振り込みは受け付けておりませんのでご了承下さい。
- 支払い方法は、現金・各種クレジットカード・デビットカード(J-Debit)がご利用頂けます。
- 当院にて貴重品及び現金のお預かりは致しかねますのでご了承下さい。
- 最寄りの金融機関は、ゆうちょ銀行(徒歩1分)がございます。その他、地方銀行になります。

土佐丹羽クリニツク周辺



土佐清水市概説

土佐清水市は、四国本島の西部南端、高知県の南西部に位置し、太平洋に突き出した足摺岬と漁港で知られる市である。地理的に大消費地から遠く、高速道路・鉄道も通っていない。当市は日本の市の中で東京からの移動時間を最も要する場所であるとされる。また四国島内で唯一、航空自衛隊の空自基地である土佐清水分屯基地が設けられている。



四国最南端 足摺岬

【当院から車で20分】足摺岬（あしずりみさき）は、高知県南西部土佐清水市に属し、太平洋に突き出る足摺半島の先端の岬。足摺宇和海国立公園に指定されている。四国本島としても、長饗（ながはえ）地区等の存在から、実際にはわずかに四国最南端ではないが、一般には四国最南端の地（岬）として認識されている。黒潮の打ち寄せる断崖は約80mの高さをもつ。周囲はツバキ・ウバメガシ・ピロウ等の亜熱帯植物が密生。沖合いはカツオの好漁場。一方で台風銀座でもあり、しばしば暴風に見舞われる。各所からは日の出、日の入りが一望できる。明るく温暖な南向きの岬である。



日本最後の清流 四万十川

【当院から車で40分】四万十川（しまんとがわ）は、高知県の西部を流れる渡川水系の本川で、一級河川。全長196km、流域面積2270km²。四国内で最長の川で、流域面積も吉野川に次ぎ第2位となっている。本流に大規模なダムが建設されていないことから「日本最後の清流」、また柿田川・長良川とともに「日本三大清流の一つ」と呼ばれる。名水百選、日本の秘境100選にも選ばれている。四万十川には支流も含めて47の沈下橋があり、高知県では生活文化遺産として保存する方針を1993年に決定している。



絵に描いたような海岸 大岐の浜

【当院から車で5分】真っ白な砂浜と緑の林が1.6kmに渡りゆるやかな曲線を描く美しい海岸。その美しい砂は遠く足摺岬の花崗岩（かこうがん）が侵食運搬されたもので、足摺国立公園の東玄関たる序景にふさわしい。昔から潮干狩り等で知られており、キャンプを楽しむ絶好の場所でもあります。最近サーフポイントとしての人気も高く、県内外からサーファーが訪れる。広々とした砂浜に立ち、のんびりと波の打ち寄せる様を見るのもいいかも。季節を問わず多くのサーファーが訪れる海岸ですが、実は絶滅危惧種のアカウミガメが上陸し、産卵する砂浜でもあります。

医療法人修命会
土佐丹羽クリニック

〒787-0306
高知県土佐清水市幸町5-3

TEL:0880-82-2511
FAX:0880-82-4925

URL:<http://tosashimizu-hospital.com/>



こちらから携帯サイトをご覧になれます。